

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・マンションの周知はロワールマンション、クレスト福間駅前、ネオハイツ福間Ⅰ・Ⅱに訪問時に包括シール、チラシの掲示を依頼した。
- ・今年度は地域課題は上がらなかったが、随時、2層SCと連携を行える体制はできている。
- ・福祉部会、民生委員会が開催される際に包括も参加し、顔の見える関係性の構築をおこなっている。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集と見学を行っており、地域資源に掲載して良いかの確認を行っている。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介している。

重点的取組事項

- ・福間松原、昭和区などの公民館活動の情報収集が行えていないため、今年度には把握できるよう努める。
- ・周知できていないマンションの包括の周知継続。
- ・福祉部会、民生委員会の参加継続。
- ・地域課題が上がった際は2層SCとの連携を行う。

取組結果、成果、問題点

- ・福間松原公民館に行ってみたが、閉館していることが多く、活動内容を把握できなかった。昭和公民館はサロンの見学に行き、活動内容を把握できた。
- ・マンションの周知はシベール福間・ドゥペール福間に訪問時に包括シール、チラシの掲示を依頼した。
- ・福祉部会、民生委員会に参加し関係性を深めた。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集し見学に行き、地域資源に掲載して良いかの確認を行った。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介した。
- ・2層SCと連携し、西福間5丁目在住の高齢者を南町公民館のサロンに紹介した。

今後の展望、次年度取組目標

- ・福間松原公民館には入れたことがないので、地域の方から開館の情報収集を行い、開館時に行って活動内容を把握する。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集を行い、地域資源への掲載を勧め、地区担当のメンバーが、地域の公民館や交流センターの場所を理解することが出来る。
- ・西福間1公民館の福祉会の見学に行く。
- ・社協のエリアマネージャーと連携を深める。
- ・12月に民生委員のメンバーが代わる可能性があり、関係構築に努める。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間南

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・マンションの周知はソピア訪問時に包括シール、チラシの掲示を依頼した。
- ・昨年度は地域課題は上がらなかったが、随時、2層SCと連携を行える体制はできている。
- ・福祉部会、民生委員会が開催される際に包括も参加し、顔の見える関係性の構築を行っている。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集し見学に行っており、地域資源に掲載して良いかの確認を行っている。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介している。

重点的取組事項

- ・有弥の里1・2区公民館活動の情報収集が行えていないため、今年度には把握できるよう努める。
- ・周知できていないマンションの包括の周知継続。
- ・福祉部会、民生委員会の参加継続。
- ・地域課題が上がった際は2層SCとの連携を行う。

取組結果、成果、問題点

- ・有弥の里1・2区公民館活動の情報収集を行い、サロン活動の見学に行き、地域資源への記載を勧めた。
- ・ビリーズマンション福間に包括のチラシを渡した。
- ・小地域福祉部会や民生委員会に参加し関係性を深めた。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集し見学に行き、地域資源に掲載して良いかの確認を行った。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介した。

今後の展望、次年度取組目標

- ・社協のエリアマネージャーと連携していく。
- ・12月に民生委員のメンバーが代わる可能性があり、関係構築に努める。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集を行い、地域資源への掲載を勧め、地区担当のメンバーが、地域の公民館や交流センターの場所を理解することが出来る。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

上西郷

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

【取組結果、成果】

- ・福祉部会に参加している。サロンの見学も実施した。福祉部会に出前講座の案内を行ったが、依頼はなかった。
- ・総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。
- ・個人でのサロン活動は現状一カ所のみで、活動状況の確認は行った。
- ・ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。
- ・民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。

重点的取組事項

- ・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネージャーなどに状況を伝え、課題を共有する。
- ・今後も新たな地域資源の把握に努める。
- ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。
- ・民生委員と地域の困りごとについて意見交換し、課題を共有する。（この地区の民生委員は一期目の委員さんのみの為）

取組結果、成果、問題点

- ・総合相談やサロン参加時に買い物、移動手段、集いの場などに困っている方の情報収集し、SC業務打ち合わせ会等で課題共有している。
- ・公民館活動や民生委員などの情報から、新たな地域資源の把握に努めた。
- ・新たな情報は地域資源に掲載しており、総合相談や予防支援利用者に情報提供した。
- ・民生委員ブロック会に参加し、地域の状況を把握している。また民生委員からの相談も受けている。
- ・集いの場が少なく移動手段も少ない為、参加者が固定化している。また、世話役を行う方が決まっており負担が大きくなっている。

【問題点】

- ・広い土地に人が点在している為、集まりの場が無く、あったとしても参加しづらい。
- ・地域の取り組みが少なく、あったとしても送迎サービスも無い為参加しにくい。公にしていない集まりはあるが参加者を限定しているので新規加入が難しい。
- ・交通の便が悪く、外出が困難と感じている方が多い。（タクシーも呼びづらい）

今後の展望、次年度取組目標

- ・地域資源の把握を継続して行い、必要としている方に情報提供行う。
- ・民生委員ブロック会に参加継続し、顔の見える関係づくりを行うことで地域の現状や課題について共有できるようにする。
- ・相談件数の少ない地区（舍利蔵など）については民生委員に状況を確認したり把握に取り組む。
- ・福祉部会と連携し出前講座など協力する。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

神興

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

【取組結果、成果】

- ①福祉部会に参加している。サロンの見学も実施した。福祉部会から依頼があり、防災と福祉の講座を実施した。
- ②総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。
- ③個人でのサロン活動の見学に行き、活動状況の確認を行った。
- ④ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。
- ⑤民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。
- ⑥移動販売は、見学したが現在は中止となっている。（県住）

重点的取組事項

- ・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネージャーなどに状況を伝え、課題を共有する。
- ・今後も新たな地域資源の把握に努める。
- ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。

取組結果、成果、問題点

- ・買い物や移動手段などで困っている状況を、SC業務打合せなどを通してSCや社協と情報共有した。
- ・東福間公民館などで行っているサロン活動などの情報把握に努めた。講師や参加者の高齢化に伴い閉鎖になったサロンがあることを知った。また新たな集まり（東福間10区によるきんしゃいん倶楽部）が開始されたりと動きがあることが分かった。
- ・把握した地域資源を総合相談などで関わった対象者に随時紹介した。

【問題点】

- ・移動販売が中止となり、買い物に困る人がいる（東福間8区のみ買い物支援実施している）
- ・地域で徒歩圏内での集いの場が少ない
- ・坂道が多く、公共交通の本数も少ない為移動手段に困っている人が多い。（その為免許返納をためらう人もいる）

今後の展望、次年度取組目標

- ・地域資源の把握を継続して行い、必要としている方に情報提供行う。
- ・地域活動に参加している方々と顔の見える関係性を築き、地域課題の把握に努める。
- ・今年度新たに開始された地域活動（光陽台4区さんシャイン倶楽部や東福間10区きんしゃいん倶楽部など）が継続できるように、包括からも周知や必要な方への参加促しを行う。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

神興東

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

【取組結果、成果】

- ・若木台3区サポートの会と連携を図り、情報共有や情報提供を行なった。
- ・福祉部会に参加している。サロンの活動状況の確認や情報共有を行った。健康測定会への協力依頼があり、測定後の講評を実施。
- ・ヨガ教室などの見学に行き総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。
- ・個人でのサロン活動の見学に行き、活動状況の確認を行った。
- ・ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。
- ・民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。
- ・移動販売の状況を確認し、必要な方への情報提供を行った。

重点的取組事項

- ・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネージャーなどに状況を伝え、課題を共有する。
- ・今後も新たな地域資源の把握に努める。
- ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。
- ・開催されているサロン等にフレイル状態の方も参加できるように促していく。

取組結果、成果、問題点

- ・買い物や移動手段などで困っている状況を、SC業務打合せなどを通してSCや社協と情報共有した。坂道が多く、公民館までの交通手段が無いことを理由に、紹介しても参加に繋がらないケースが多かった。
 - ・わかば公民館などで行っているサロン活動などの情報把握に努めた。
 - ・講師の病気や高齢化によりサロンが閉鎖になってしまい、集いの場が急になくなることもある。
- 【問題点】
- ・移動販売を行っている地域が限定しており（若木台3,4,6区）、利用しづらい地区もある。
 - ・集いの場は各地区にあるが、開催頻度が少ない地区がある。（若木台5区、6区は活発）
 - ・公共交通の本数も少ない為移動手段に困っている人が多い。（その為免許返納をためらう人もいる）
 - ・地域に通える場はあるが、元気な方の集まりが多く、フレイル状態の方が参加できる場所が少ない。

今後の展望、次年度取組目標

- ・6年度はサロンや地域活動の見学を行い、活動内容の把握にとどまったが、7年度はサロンに複数回参加し、サロンメンバーと顔の見える関係性を構築できるようにする。
- ・相談件数の少ない地区の民生委員や福祉部会と話す機会を増やし、地区の状況把握に努める。
- ・通り堂地区でR7年2月からきんしゃいん倶楽部が開始になっている。ここはこれまで継続的な集いの場が無かった地区。この集いの場が継続できるよう周知など行う。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

津屋崎

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・引き続き、公民館活動やサロンの情報収集も行い、見学・参加し、地域資源として活用し地域住民や総合相談対応時に情報を伝える。
- ・民生委員会や郷づくり福祉部会への参加を継続し、顔の見える連携を深め、包括からも情報提供を行っていく。
- ・SC、社協の地区担当者と連携を継続し地域の情報収集を行う。
- ・生活に支障がある方（買い物や交通手段、通いの場がないこと等）の状況を、社協地区担当やSCと共有していく。

重点的取組事項

- ・社協からも情報の提供を受け、各地区の公民館の活動に参加した。
- ・民生委員との関係構築に努めるため、民生委員会や郷づくり福祉部会への参加を継続し、相談を受ける事もあった。
- ・民生委員会や郷づくり福祉部会では包括支援センターの周知や出前講座の案内等を継続的に行った。
- ・認知症地域支援推進員と共に、オレンジカフェにも随時参加した。

取組結果、成果、問題点

- ・公民館の集まりや行政センターでの活動等に、見学・参加を行い、地域の方と顔の見える関係作りに取り組めた。参加時に相談を受ける事もあった。
- ・民生委員会や郷づくり福祉部会に継続的に参加。地区の現状把握に努めながら、包括からも情報提供を行えた。
- ・認知症地域支援推進員と共に、オレンジカフェにも随時参加継続。地域の高齢者から直接話を聞き取る機会を作った。

今後の展望、次年度取組目標

- ・引き続き公民館活動や行政センターでの活動に見学、参加を行い、情報収集と地域資源の確認をしていく。必要な方には情報提供も行い、地域に周知していく。
- ・7年度から津屋崎郷づくり福祉部会の開催が中止になるとの話が出ている。民生委員や福祉部役員が参加しているオレンジカフェや歌いましょう等への参加を継続的に行い、顔の見える関係作りに努め、お互いに相談しやすい体制を作る。
- ・津屋崎地区の現状についてSCと情報共有し、地区課題が上がれば解決に向け協力していく。

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域	宮司
現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点	
・公民館活動に参加、見学に行き、民生委員との関係構築に努めた。 ・民生委員会や郷づくり福祉部会に参加継続し、包括支援センターの周知、出前講座の案内等を継続的に行い、顔の見える連携ができるよう努めた。 ・宮司ヶ丘地区で長年行われているサロンに参加した際に、参加メンバーから宮司ヶ丘地区は空き家も多くなっており世代交代が進んでいると聞いた。	
重点的取組事項	
・引き続き公民館活動やサロンの情報収集も行い、見学・参加し、地域資源として活用し地域住民や総合相談対応時に情報を伝える。 ・民生委員、SC、社協の地区担当者との連携を継続し地域の情報収集を行う。 ・宮司郷づくり福祉部会に継続的に参加し、福祉部会委員との顔の見える連携の継続、包括からの情報提供を行っていく。 ・生活に支障がある方（買い物や交通手段、通いの場がないこと等）の状況を、社協地区担当やSCと共有していく。	
取組結果、成果、問題点	
・民生委員、SC、社協の地区担当者との連携を図り、公民館活動やサロンの情報収集を行い、見学・参加を行った。また、参加した先で新たな地域資源の情報を得る事もできた。情報については地域住民や総合相談対応時に伝える事もできた。 ・宮司郷づくり福祉部会参加を継続。民生委員や福祉部会委員との顔の見える関係作りに努め、包括からの情報提供も行った。 ・宮司地区の現状について、社協地区担当やSCと情報共有している。 ・宮司ヶ丘公民館には包括便りを掲示してもらえるようになった。	
今後の展望、次年度取組目標	
・引き続き公民館活動やサロン、買い物支援等の情報収集・見学・参加を行い、地域資源の確認をしていく。必要な方には情報提供も行い、地域に周知していく。 ・宮司郷づくり福祉部会参加を継続。民生委員や福祉部会委員との顔の見える関係作りに努め、お互いに相談しやすい体制を作る。 ・宮司地区の現状についてSCと情報共有し、地区課題が上げれば解決に向け協力していく。 ・宮司ヶ丘公民館のサロン（ひまわり会）についてはスタッフの高齢化で準備等が大変との声が出ている。今後の動向を確認していく。	

令和6年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

勝浦

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・勝浦サロンには継続的に参加し、顔の見える関係づくりに努めている。
- ・民生委員会には継続的に参加し、そこで包括の周知や出前講座等の案内を行っている。
- ・福祉部会参加は開催時間と場所の都合上参加を中止した。

重点的取組事項

- ・勝浦サロンの参加を継続を継続。包括の周知（包括便りなど）の配布をしていく。
- ・社協と連携し、勝浦サロン以外の地域の集まりなどが行われていないか確認、行われていれば見学や参加していく。

取組結果、成果、問題点

- ・勝浦サロンの参加は継続しており、包括の周知も行っている。SCとも協力し、サロン参加希望者をスタッフに繋ぐ事も行った。
- ・勝浦サロン参加者を増やしたいとスタッフからの意向を聴き取っている。勝浦サロンが開催されている事を知らない地域住民もいる為、必要に応じて情報提供行っていく。
- ・勝浦サロン以外の地域の集まりの場がないか確認はしているものの、情報は得られなかった。
- ・勝浦地区は家族からの相談が多いが、今年度は民生委員からの相談も受ける事があった。

今後の展望、次年度取組目標

- ・勝浦サロンの参加を継続。包括の周知を行いながら、地域の方から相談しやすい関係作りに取り組む。
- ・民生委員会には引き続き参加し、包括からの情報提供等行っていく。お互いに相談しやすい関係作りを進めていく。
- ・SCと連携しながら、勝浦サロン以外の地域の集まりなどが行われていないか確認していく。
- ・勝浦地区の現状についてSCと情報共有し、地域課題が上がれば解決に向け協力していく。